

令和3年度
学校だより
NO.5



甲府市立大國小学校

大國の子

R3. 8. 25 発行 校長：吉村 実

学校教育目標

「心豊かに、知性を磨き、たくましく
主体的に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～

○思いやりの心を持ち、助け合う子ども

○よく考え、自ら学び 表現する子ども

○心身ともに健康で、進んで行動する子ども

※全児童配布

「 二学期のスタート 今できることを！ 」

37日間の夏休みも終わってみるとあっという間ですが、充実した夏休みを過ごせたでしょうか？
全校児童464名が大きなけがや事故もなく二学期を迎えられることをとてもうれしく思います。いよいよ二学期が始まりました。二学期は、一年間の学校生活の中でも最も充実する学期です。

さて、新型コロナウイルス感染が県内でも広がり、感染リスク軽減のため、分散登校でのスタートとなりました。9月12日までの「まん延防止重点措置期間」は、感染拡大防止の重点期間として、分散登校等の特別な措置を行います。

集団で活動するには、大変厳しい状況ですが、「この中で、どんな活動が可能なのか？」「その活動でどんな力を身につけることができるのか？」常に意識し、日々の学習や活動に取り組んでほしいと思います。時間は待ってくれません。「今できること」を進めていきましょう。経営の神様と言われた、松下幸之助さんは、「今日はこれで最善と思っていたことでも、これはまだ最善ではない。道は無限にありさらに進歩できると思う。しかし、自ら限界をつくってしまえば、一步も進歩することはできない。」と述べています。

皆さん一人ひとりには、様々な可能性がいっぱいに満ちあふれており、みんな、成長する力を持っています。ただ、「自分にはできない！」「無理！」と実行する前にあきらめてしまうと、決して成長はできません。パラアスリートのように「自分の可能性」を信じ、「積極的にチャレンジ」してほしい。何度でも、何度でも。世の中で成功した人たちは、普通の人の何倍も失敗を重ねながら、何度でも立ち上がって挑戦しています。やるべき努力、できる努力を精一杯やりとげ、今でしか身につけられない力を身につけてほしいと願っています。

是非、二学期は、「自分の可能性」を意識しながら成長していけるように、挑戦し続けることを期待しています。
(二学期始業式 校長の話)

新型コロナウイルス感染防止に関わる対応について

◎分散登校の実施

①学級の人数をおよそ1/2にする

※ただし、小学校の場合は、通学の安全確保上、**登校班ごとの分け方**となるので、多少人数差はある。

② ABグループともに、**隔日の登校**、隔日の家庭学習となる。

登校日は、通常の日課となる。給食もある。

	8/30	31	9/1	2	3	6	7	8	9	10
登校	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
家庭学習	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A

③時間割について : **2日ずつ、同じ授業日課**を行う。

30. 31日 月曜日課 / 1. 2日 水曜日課 / 3. 6日 金曜日課

7. 8日 火曜日課 / 9. 10日 木曜日課 ※水曜日の短縮日課は行いません。

◎まん延防止措置期間（～9/12）は、学校行事の中止および延期

※その後の予定についても、各校ごとに検討。

◎感染防止対策の徹底 : 今までの取組を強化する。

・3密の回避 → 学習内容、清掃活動、休み時間 等

・手指消毒の徹底

・健康チェックの徹底 → ご家庭におかれましては、家族の健康チェックも徹底し、**体調が悪い家族**がいる場合も、欠席させてください。